



前川中だより

教育目標 「自学」・「親愛」・「鍛錬」
「MAEKAWA PRIDE」～積小為大を实践する学校～
三郷市立前川中学校 令和6年9月2日(月)
生徒数 1年132名 2年124名 3年129名 特支24名 計409名

1パーセントの可能性

校長 中三川 真弓

「トウハンドレッドセブンティ！！堀米選手、やりましたあああ！！！」

トウ…？セブン…？ なんて？？？

テレビをつけた瞬間、いきなり聞こえてきたのは、大興奮の実況アナウンスでした。

それは、パリ五輪のスケートボード男子ストリートの決勝。4回目までの技が思うように決まらなかったにもかかわらず、後がないトリック5回目で97.08のベストスコアをマークし、合計281.14でオリンピック連覇を達成した堀米雄斗選手の笑顔が画面いっぱいに広がりました。

スケートボードについてこれまで興味を抱いたことがない私は、ほお、これはお見事、とぼんやり見続けていたところ、競技終了直後のインタビューが始まりました。嬉しいというより、ほっとしたような柔らかな笑顔で、堀米選手は「1パーセントの可能性に賭けてよかった」と語りました。

——1パーセントの可能性？！…私は一瞬にして目が覚めてしまいました。

急ぎネットで調べると、堀米選手が最後のランで決めたのは「ノーリーバックサイド270バックサイドブラントスライド」といって、空中で270度回転(後ろ向きの状態からジャンプ)して、デッキ(スケートボードに乗るときに足を置く板の部分)の後方をレール(手すり)に乗せて滑り降りる大技でした。バランスを少しでも崩したら終了。1ミリでもデッキに触れる位置が違ったら終了。追い込まれた状況の中、まさに「成功確率1パーセント」です。

人間がそんなことをできるのかという技の凄さにももちろん度肝を抜かれましたが、何より私のハートを射止めたのは、その「1パーセントの可能性」という言葉でした。

日本代表というプレッシャー、思い通りに力が発揮できないもどかしさ、他国の選手がバンバン技を決めて歓声が渦巻く中、堀米選手もこれまでか…と周囲の誰もが思ったかもしれません。あきらめにも似た、“敗北の可能性”が99%だったといえるでしょう。でも、堀米選手だけは、成功率たったの1パーセントを信じました。堀米選手は、自分の中に「1パーセント」可能性が存在することを知っていた、と表現する方がふさわしいのでしょうか。

本番翌日の会見では、こうも話しています。

「精神状態もメンタルもけっこうきいていました。あきらめかけたこともあったし。でも、可能性が1%でもあるならやろうと思って。その可能性を信じてやれてよかったです。」

また、大逆転で優勝を決めた最後のトリックでは、イヤホンをつけていましたが音楽は消していたそうです。「全部を閉ざしたいと思った」と語っています。かっこいい～

こんなことが言えるのは、「オリンピック選手だから」なのでしょう。

いいえ、そうではないと思います。「堀米雄斗」という人だからなのでしょう。

オリンピック選手に選ばれるだけの人と自分を簡単に比較しようなどとは思いません。それでも、自分が好きなことを極めること、目標を達成するために努力を重ねて一途に取り組み、成果を形にすること、その姿には、私たちにも学ぶべきことはあるのではないかと思います。

私を取り巻く課題を見ても、確かに解決困難なものはあります。それでも、ざっと見積もってせいぜい「成功確率30パーセント」程度でしょうか。低い成功確率ではありますが、それを言い訳に解決を後回しにしてしまっている自分が恥ずかしくなりました。「1パーセントの可能性」に賭けた堀米選手の冒険と勇気を見れば、自分はこんな程度のことで一体何をしり込みしているのか、何を恐れているのか、とってしまいます。

新たな“推し”を見つけてしまった、54歳の夏でした。

9月の予定

日	曜	行 事	
1	日	定時退勤ウィーク	
2	月	B日課	
3	火	東部地区学力検査（3年）	
4	水	市P連理事会・会長会	
5	木	市内英語弁論大会	
6	金	MB5テスト・選挙管理委員会	↑
7	土	中学校学校公開・学校選択説明会	
8	日		
9	月	振替休業日	
10	火		
11	水	前川中学校区合同交流会（特別支援）	部 活 動 朝 練 可 能 期 間
12	木	B日課・専門委員会	
13	金	合唱祭全体実行委員会	
14	土		
15	日		
16	月	敬老の日	
17	火	合唱祭全体実行委員会	
18	水	ふれあいデー	
19	木		
20	金	新人スポーツ大会第1日	
21	土		
22	日	秋分の日	
23	月	振替休日	
24	火	新人スポーツ大会第2日	
25	水	新人スポーツ大会第3日	↓
26	木	新人予備日・合唱祭全体実行委員会	
27	金	新人予備日・立会演説会リハーサル	
28	土	小学校学校公開日	
29	日	三郷市総合防災訓練	
30	月		

10月の予定

日	曜	行 事	
1	火	生徒会役員選挙・選挙管理委員会	
2	水	新人スポーツ大会（テニス）	
3	木	合唱祭全体実行委員会	
4	金		
5	土	英検	
6	日		
7	月		
8	火	B日課・専門委員会	
9	水		
10	木		
11	金		
12	土	第43回合唱祭	
13	日		
14	月	スポーツの日	
15	火	振替休業日	
16	水		部活動停止
17	木	市内駅伝大会	部活動停止
18	金	市内駅伝大会予備日	諸活動停止
19	土		諸活動停止
20	日		諸活動停止
21	月	中間テスト	部活動停止
22	火		
23	水	ふれあいデー	
24	木	B日課・中央委員会	
25	金		
26	土	市民文化祭	
27	日		
28	月	ふれあい講演会	
29	火	三者面談（3年）	
30	水		
31	木	三者面談（3年）	

『さわやか相談室』のご案内 TEL 048-953-0099

○開室は、月曜日から金曜日、10時から17時までです。保護者の方も利用できます。

※事前にお電話をいただければ、スムーズにご利用いただけます。なお、夏季休業期間は閉室となります。

『放課後の電話対応について』

電話対応時間は、4月から10月については7時45分より18時30分となります。週休日の電話対応は御座いません。なお、《定時退勤ウィーク》の電話対応時間は16時30分までとなります。対応時間外において生徒の生命等に関わるが発生した場合は、警察及び三郷市教育委員会に御連絡ください。

三郷市教育委員会(048-953-1111)

始 業 式

≪ 生徒代表の言葉 ≫



38日間の夏休みを終え、8月27日（火）に始業式を行いました。大きな事故の報告もなく、全員でこの日を迎えることができました。保護者の皆様のご協力、ありがとうございます。

式では、1年生代表・小川紘世さん、2年生代表・山崎紗菜さん、3年生代表・井上紗良さん、はばたき代表・小久保匡弥さんから、各学年の2学期の目標が発表されました。また生徒会代表・栗野沙菜さんから、AKBの取組「あいさつの声量」「無言清掃」「前川ノートの提出」などの1学期の取組のほか、

2学期の取組や合唱祭に向けてのお話がありました。全員で協力し、良い習慣を積み重ねながら、学習に行事に全力で取り組んでいきましょう。

＜生徒会代表・栗野沙菜さんの発表（一部抜粋）＞

「今年の合唱祭のテーマは「届け」です。聞いてくれている人にどのような思いを届けたいのか考えながら練習をし、本番を迎えましょう。

2学期は1年間の折り返し地点ともなります。1学期にやり残したことやできなかったことを2学期ではできるようにし、3学期にはそれをより発展させられるようにしましょう。」



≪ 校長先生のお話 ≫

校長先生からは、「感謝の心、ありがとうの気持ち」について、次のようなお話をいただきました。

「今、大規模改修工事が進んでいます。夏休み中はどんなに暑い日も、台風の日も、夏休み中一日も休まずに作業を進めてくれています。それは、皆さんの授業を第一にしてくれているからです。これからも、工事で授業中音が響いたり、通路が通りにくかったりするかもしれませんが、不便はあると思うけど、作業員さんたちはいつも、皆さんの「授業第一」を考えて作業する場所や時間帯を変えるなど、工夫してくれていることを知っておいてください。そして、皆さんには、うるさくても自分たちのために働いてくれている作業員さんたちに感謝する心を持てる人であってほしいと強く願います。作業員さんとすれ違うことがあったら、「こんにちは」とあいさつできたり、感謝を言葉にして「いつもありがとうございます」なんて言うことができたりしたら、さらに素敵です。」

皆さんも、素敵な人を目指し、具体的に行動してみましょう！



前川中学校校舎大規模改修工事

校長先生のお話にもあったとおり、開校から43年が経過し、老朽化した校舎の大規模改修工事が進んでいます。この夏休み中は皆さんが使用する教室や階段などの修繕を行いました。特に教室は蛍光灯からLED灯となった他、教室内の壁紙も白となり、教室全体が明るくなりました。



また、教室背面の生徒用ロッカーも、これまでより一人分の区画が大きくなって使いやすくなりました。

今後、理科室や1・2階トイレなどの改修を行う他、体育館へのアクセスをバリアフリー化していきます。より快適になった環境の下、しっかり学習や行事に取り組んでいきましょう。

保護者の皆様には、工事による中央階段等の閉鎖など、移動にご不便をおかけしますが、学校公開の日にご確認いただけます。ぜひ、ご来校ください。

9月1日は防災の日



昨日9月1日で関東大震災が発生して101年が経過しました。また、今年は8月8日に宮崎県沖の日向灘を震源とした最大深度6弱の地震が発生しました。この地震では、初めて「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されました。現在は南海トラフ地震臨時情報発表に伴う政府としての「特別な注意の呼びかけ」を終了していますが、これで大地震の危険がなくなったわけではありません。依然として、今後30年以内に大地震が起こる可能性は70%から80%と言われています。三郷市のホームページにも「三郷市地域防災計画の概要」として様々な災害での想定される被害状況等が掲載されています。前川中学校では2学期始業式後に避難訓練を実施しましたが、災害発生時に「どうやって連絡を取り合うか」「どこで待ち合わせをするか」など緊急時の対応を、ご家庭でも確認をお願いします。

一音入魂さ〜と ♪



8月24日（土）に、南児童センターにて、吹奏楽部による「一音入魂さ〜と」を開催しました。当日はたくさんの保護者の方、地域の方にご来場いただき、大きな声援の中で、吹奏楽部の生徒が堂々と発表することができました。ご来場いただいた地域の方々、保護者の皆様をはじめ、会場をご提供いただき、準備をしてくださった南児童センターの職員の皆様に心より感謝申し上げます。

学校図書館より



《前川中学校 9月の取組》

夏休みが終わり、通常の貸出が再開します。1度に3冊まで（前年度目標達成者は5冊まで）借りることができます。2学期は新刊が140冊入ります。ぜひ、足を運んでみてください。

また、9月は「図書委員のおすすめの本」を紹介します。各学級に朝読書の時間で回しますので、楽しみにしてください。

地震だ！ まず身の安全

- ・揺れを感じたり、緊急地震速報を受けた時は、身の安全を最優先に行動する。
- ・丈夫なテーブルの下や、物が「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」空間に身を寄せ、揺れがおさまるまで様子を見る。

【高層階（概ね10階以上）での注意点】

- ・高層階では、揺れが数分続くことがある。
- ・大きくゆっくりとした揺れにより、家具類が転倒・落下する危険に加え、大きく移動する危険がある。



地震

その時10のポイント

落ちついて
火の元確認 初期消火

- ・火を使っている時は揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をする。
- ・出火した時は、落ちついて消火する。

あわてた行動
けがのもと

- ・屋内で転倒・落下した家具類や ガラスの破片などに注意する。
- ・瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さない。

窓や戸を開け
出口を確保

揺れがおさまった時に、避難ができるよう出口を確保する。

門や塀には
近寄らない

屋外で揺れを感じたら、ブロック塀などには近寄らない。

ふんわり ふむふむ
(防災キャラクター)確かめ合おう
わが家の安全 隣の安否

わが家の安全を確認後、近隣の安否や出火の有無をお互いに確認し合う。

協力し合って
消火・救出・応急救護

- ・近隣で火災を発見した場合は、街頭消火器などにより、協力し合って消火を行い延焼を防ぐ。
- ・倒壊家屋や転倒家具などの下敷きになった人を近隣で協力し、救出・救護する。

正しい情報
確かな行動

行政、放送局、鉄道会社などから発信される正しい情報を得る。

避難の前に
安全確認 電気・ガス

避難が必要な時には、復電時の電気機器のショートなど、通電火災が発生する可能性やガス漏れの発生を防ぐため、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めてから避難する。

火災や津波
確かな避難

- ・地域に大規模な火災の危険がせまり、身の危険を感じたら声を掛け合い、一時集合場所や避難場所に避難する。
- ・沿岸部や川沿いでは、大きな揺れを感じたり、津波警報が出されたら、高台などの安全な場所に素早く避難する。

